

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 520102 都市計画基本図作成事業		主管課名 都市計画課									
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 細野 泰志							
		施策	地域の特性を活かし、調和のとれたまち		主管係名 都市計画係							
		基本事業	地域特性を活かした計画的な土地利用の推進									
	(1)事業の概要											
	都市計画基本図は、多用途に利用できる地形図で、開発などにより著しく地形や家屋の配置状況などの変更がある区域について部分修正を行い、また概ね5年毎に全面修正（前回：平成20年度）を行う。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>都市計画区域</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	都市計画区域	ha	その指標		
	名 称	単 位										
	都市計画区域	ha										
	その指標											
(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		新たに作成（部分修正）せず、既存の成果品を用いた。成果品を利用し都市計画図・白図を印刷し印刷物を業務に利用及び住民に提供										
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)									
都市計画図 白図			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>作成枚数（都市計画図）</td> <td>枚</td> </tr> <tr> <td>作成枚数（白図）</td> <td>枚</td> </tr> </table>		名 称	単 位	作成枚数（都市計画図）	枚	作成枚数（白図）	枚		
名 称	単 位											
作成枚数（都市計画図）	枚											
作成枚数（白図）	枚											
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)									
地形図を更新し、市の各種事業に活用する。 地形図を更新し、民間の各種事業に提供する。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>市の各種事業で利用した枚数</td> <td>枚</td> </tr> <tr> <td>民間の各種事業に提供した枚数</td> <td>枚</td> </tr> </table>		名 称	単 位	市の各種事業で利用した枚数	枚	民間の各種事業に提供した枚数	枚		
名 称	単 位											
市の各種事業で利用した枚数	枚											
民間の各種事業に提供した枚数	枚											
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)									
土地の有効活用と地域の均衡ある発展を図る。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>市街化区域に対する整備（施行中を含む）面積の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>市域に占める農用地の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>市域に占める地域対象民有林の割合</td> <td>%</td> </tr> </table>		名 称	単 位	市街化区域に対する整備（施行中を含む）面積の割合	%	市域に占める農用地の割合	%	市域に占める地域対象民有林の割合	%
名 称	単 位											
市街化区域に対する整備（施行中を含む）面積の割合	%											
市域に占める農用地の割合	%											
市域に占める地域対象民有林の割合	%											
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
(5)の活動指標		ha	3,211	3,211	3,211	3,211	3,211	3,211				
(6)の対象指標		枚	600	500	500	500	500	500				
		枚	400	400	400	400	400	400				
(7)の成果指標		枚	550	510	550	550	550	550				
		枚	330	302	350	350	350	350				
(8)の結果の成果指標		%	44.1	44.1	44.1	44.1	43.9	43.9				
		%	23.2	23.2	23.1	23.1	23.1	23				
		%	4.9	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7				
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	08	項	04	目	01	
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	1,172	3,173	3,539	10	31,154	10				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	15	0	15	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	753	874	629	10	874	10				
	一般財源	千円	419	2,299	2,895	0	30,265	0				
人件費 B		千円	1,677	1,107	1,476	1,476	1,476	1,476				
正職員従事時間×人数		時間×人	420×1	300×1	200×2	200×2	200×2	200×2				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	2,849	4,280	5,015	1,486	32,630	1,486				
単位あたりコスト		千円/枚	5	9	10	3	65	3				
(トータルコスト)/(6)の対象指標		千円/枚	7	11	13	4	82	4				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	520102都市計画基本図作成事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和45年ごろ			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			特になし		
国・県の制度のもの						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			
変化している						

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	→	根拠法令		
			自治(任意)事務	→	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					根拠法令	都市計画法第14条	
					この事務を行う根拠又は理由	一定の精度が必要な道路台帳などの整備の基図や都市計画決定図書の基図として利用するため。	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→					
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	現状で特に問題なく、成果を向上させる必要もない。			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容		
	ない	→				類似事業との再編の可能性	ない
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありますか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容	現状で適正			
	ない	→				検討が必要	
	受益者がいない	→					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						